



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年10月28日  
東

上場会社名 リリカラ株式会社 上場取引所  
 コード番号 9827 URL <http://www.lilycolor.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山田 俊之  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役専務執行役員（氏名） 佐藤 伸男 (TEL) 03-3366-7845  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の業績（平成28年1月1日～平成28年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	24,280	△11.8	10	△98.2	△41	—	△111	—
27年12月期第3四半期	27,531	5.1	593	—	532	—	268	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円 銭				
28年12月期第3四半期		△9.03		—				
27年12月期第3四半期		21.86		—				

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	19,773	31.5	6,219	31.1		
27年12月期	20,507	31.1	6,376	31.1		

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 6,219百万円 27年12月期 6,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	0.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,850	△10.0	95	△87.4	15	△97.7	20	△95.3	1.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期3Q	12,662,100株	27年12月期	12,662,100株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	365,234株	27年12月期	364,534株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期3Q	12,297,416株	27年12月期3Q	12,298,743株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国の景気減速を中心に弱含んでおり、一部の産業を除き日本企業の景況感は総じて悪化しております。個人消費も実質可処分所得が伸び悩み、消費マインドが低迷しており、先行き慎重姿勢が高まっております。

インテリア業界におきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は、年初来、前年対比増加基調で推移しておりますが、2016年上半年（4月～9月）の首都圏マンション販売戸数は前年同期比12.4%減と24年ぶりの低水準になる等、予断を許さない状況が続くものと見込んでおります。

このような環境のもとで、当社の売上高は前年同期比11.8%減の24,280百万円、営業利益は前年同期比98.2%減の10百万円、経常損失は41百万円（前年同期は経常利益532百万円）、四半期純損失は111百万円（前年同期は四半期純利益268百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### ① インテリア事業

壁装材は5月に住宅、非住宅全てのニーズに応えるビニル壁紙のフラッグシップカタログ“ライト”を発行、カーテンは9月にさまざまなジャンルでワンランク上のこだわりを演出する見本帳“ファブリックデコ”を発行、床材は1月に住宅の水廻りをはじめ、さまざまなスペースにお使いいただける見本帳“クッションフロア”を発行、7月には自然な素材感にこだわり、上質感あふれるシンプルなデザインに仕上げた見本帳“エルワイタイル”を発行した他、壁装材見本帳“V-ウォール”、“ウィル”“らくらくリフォームプレミアム”、カーテン見本帳“サーラ”等を増冊発行し拡販に努め、売上高は前年同期比3.2%減の20,651百万円となり、セグメント利益は前年同期比69.7%減の64百万円となりました。

#### ② スペースソリューション事業

顧客企業のリニューアル、移転等に対する投資意欲の回復、顧客企業に対するより細やかなサービスの提供に努めましたが、大型物件が減少したことから売上高は前年同期比41.4%減の3,628百万円となり、セグメント損失は54百万円（前年同期はセグメント利益379百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は前事業年度末比733百万円減の19,773百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比647百万円減の14,897百万円となりました。これは商品の増加（569百万円）等の増加要因はありましたが、主に現金及び預金の減少（1,297百万円）によるものであります。固定資産は前事業年度末比86百万円減の4,875百万円となりました。これは主に投資有価証券（投資その他の資産「その他」）の減少（57百万円）、無形固定資産の内、リース資産の減少（37百万円）によるものであります。

負債総額は前事業年度末比576百万円減の13,554百万円となりました。流動負債は前事業年度末比299百万円減の11,886百万円となりました。これは固定資産購入等支払手形（「その他」）の増加（290百万円）、短期借入金の増加（191百万円）等の増加要因はありましたが、主に支払手形及び買掛金の減少（760百万円）によるものであります。固定負債は前事業年度末比277百万円減の1,668百万円となりました。これは主に長期借入金の減少（219百万円）によるものであります。

純資産は前事業年度末比157百万円減の6,219百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少（111百万円）、その他有価証券評価差額金の減少（46百万円）によるものであります。なお、自己資本比率は31.5%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想につきましては、平成28年7月29日に開示しました「平成28年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成28年10月28日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の営業利益、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,383,721	4,086,057
受取手形及び売掛金	5,803,259	5,494,687
電子記録債権	372,401	444,066
商品	2,363,633	2,933,429
その他	1,629,385	1,941,855
貸倒引当金	△7,244	△2,280
流動資産合計	15,545,157	14,897,817
固定資産		
有形固定資産	1,575,174	1,535,198
無形固定資産	169,499	130,862
投資その他の資産		
差入保証金	1,745,355	1,773,637
その他	1,548,271	1,513,112
貸倒引当金	△76,336	△77,026
投資その他の資産合計	3,217,290	3,209,723
固定資産合計	4,961,964	4,875,784
資産合計	20,507,121	19,773,601
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,370,303	8,609,479
短期借入金	380,200	571,400
1年内償還予定の社債	235,000	215,000
1年内返済予定の長期借入金	616,580	641,210
未払法人税等	263,738	36,809
賞与引当金	148,388	220,133
独占禁止法関連引当金	77,000	77,000
損害賠償引当金	60,000	60,000
その他	1,034,110	1,455,261
流動負債合計	12,185,320	11,886,294
固定負債		
社債	342,500	377,500
長期借入金	891,870	672,650
退職給付引当金	355,140	343,768
資産除去債務	61,536	62,400
その他	294,338	211,863
固定負債合計	1,945,386	1,668,181
負債合計	14,130,707	13,554,476

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,335,500	3,335,500
資本剰余金	2,362,793	2,362,793
利益剰余金	543,776	432,687
自己株式	△60,178	△60,263
株主資本合計	6,181,890	6,070,717
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	194,523	148,408
評価・換算差額等合計	194,523	148,408
純資産合計	6,376,414	6,219,125
負債純資産合計	20,507,121	19,773,601

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	27,531,238	24,280,404
売上原価	20,523,690	17,843,348
売上総利益	7,007,548	6,437,055
販売費及び一般管理費	6,414,286	6,426,538
営業利益	593,261	10,517
営業外収益		
受取利息	3,142	1,389
受取配当金	5,619	5,654
不動産賃貸料	20,345	16,548
受取保険金	177	7,460
その他	22,653	11,862
営業外収益合計	51,939	42,916
営業外費用		
支払利息	34,307	25,614
手形売却損	32,785	27,443
電子記録債権売却損	9,756	11,998
不動産賃貸費用	21,249	16,250
その他	14,742	13,256
営業外費用合計	112,841	94,564
経常利益又は経常損失(△)	532,358	△41,131
特別利益		
固定資産売却益	-	5,859
特別利益合計	-	5,859
特別損失		
独占禁止法関連引当金繰入額	77,000	-
特別損失合計	77,000	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	455,358	△35,272
法人税、住民税及び事業税	186,489	65,907
法人税等調整額	-	9,908
法人税等合計	186,489	75,816
四半期純利益又は四半期純損失(△)	268,868	△111,088



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。